



この QR コードから HP を見る
ことができます。

 長崎市立橘小学校

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～
かがやけ ひびけ たちばなキッズ



TACHIBANA TIMES

令和 6 年 5 月 1 7 日発行 文責 校長 宮原 友彦

◆ 橘小体育祭の開催について



<ぼかぼか②さん作成>

はじめての試み満載の橘体育祭も準備万端です。この体育祭が大成功するように、ぼかぼか①さんが作成してくれました。見るだけで気持ちが明るくなるすてきな作品ですね!職員室前に掲示してありますので、ぜひご覧ください。

さて、春先の天気ということで、若干天気が不安定なようです。今日の時点では「晴天」の予報なので、予定どおり実施です。ただ、当日の天候によっては、スタート時刻は変わりませんが、当日朝の天気によっては、若干進行が早まる可能性があります。プログラムに記載された時刻よりも早くなることも考えられますので、早めにご来場ください。

また、天候によっては延期を検討する場合があります。延期の場合のみ、6:30 までに tetoru でお知らせします。何の連絡もない場合は、予定どおりの時刻でスタートしますので、よろしくお願いいたします。

きっと子ども達の頑張りに応えて、よい天気に恵まれると信じています!

◆ 御協力ありがとうございました!

15 日(水)に発行した“TACHIBANA TIMES”でお願いしました朝の車での送迎についてですが、早速たくさんの保護者の方が対応してくださり、いっぺんに学校前の道路の交通量が激減しました!子どもたちの登校の安全を第一に考えてくださり、本当にありがとうございます。

今まで車での送迎に慣れてしまっていた子ども達に、徒歩での登校を促すのはなかなか大変だったのではないのでしょうか?子ども達のことを本当に考えた時に、親としてどう行動すべきかを、すぐに、真剣に考えてくださり、とてもうれしかったです。今後もこの状態が継続していくよう、御協力いただきますよう、お願いいたします。



本校は大規模校であるため、小規模校には配置されていない「栄養教諭」がいます。これは子ども達の健康を考えていくうえで、他校にない大きな強みでもあります。随時紙で発行されていた「食育だより」を広く周知するために、ホームページにも掲載することにしました。

「医食同源」や「食が体をつくる」など、子どもの成長にとって、「食」はとても大切なものです。紙だと後々読み返すことが難しいですが、ホームページはいつでも閲覧可能ですので、ぜひ子ども達と「食」について考えるときの参考にしてください。



宮原のつぶやき

橋小に赴任して早1か月半、朝から正門に立っていると、あいさつの声がずいぶん大きくなりました。また、今までは何とか小さな声であいさつを返していた子も多かったのですが、今では相手の目を見て、笑顔であいさつができる子が増えてきました。あいさつはコミュニケーションをとる手段として、とても大きな効果があります。



私は子どもの頃、東望のアパート地区と呼ばれるところで育ったのですが、親が機動隊に勤めていたこともあり、小さな頃から「あいさつ」だけは厳しく躰けられました。その当時は「なんであいさつってせんばとやろう？」と思っていましたが続けていると、そのうち、「礼儀正しい子どもさんですね。」と近所の方から褒められるようになりました。ただあいさつをしていただけなのに(^-^;

大人になった今でも、あいさつをしてよい関係は築けても、悪かったことは1つもありません。親の躰ってありがたいものだのと、この歳になって感謝している今日この頃です。